

2009年12月7日

第28回日本医学会総会
会頭 矢崎 義雄 先生

「戦争と医の倫理」の検証を進める会
代表世話人 石川 徹
代表世話人 塩安佳樹
代表世話人 西山勝夫

第28回日本医学会総会に関する要望と懇談のお願い

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。貴会が、日本の医学・医療の向上と進歩・発展のため、日夜ご尽力なされていますことに心より敬意を表します。

さて、これからの医学・医療の発展には、人間の尊厳や人権を基本とすることが何より大切です。そのためには、ハンセン病患者の人権を無視した明治以来の日本の政策が「ハンセン病問題に関する検証会議」でその問題点を明らかにしたように、日本の医学者・医師がかつての戦争中に731部隊等で行った「人体実験」などの非人道的行為を史実にそって検証し、その教訓を生かすことが極めて重要となっています。

この目的のもとに、当会は、「第27回日本医学会総会出展『戦争と医学』展実行委員会」の活動を継承する組織として、2009年9月27日、東京大学において100名の参加者のもとで、「『戦争と医の倫理』の検証を進める会」を設立しました。

ご承知のとおり、11月には日米の核密約に関する日本側の証拠文書が外務省保管資料から発見されました。731部隊関連の資料も、米国防総省の当事者が「50年代後半に日本に返還している」との証言をもとに公開・検証するまたとない機会を迎えています。

貴職には、「第27回日本医学会総会出展『戦争と医学』展実行委員会・残務委員会」として、昨年6月16日付「第28回医学会総会の企画に関する要請」を致しましたが、貴職と直接お話する機会がございました。その後、「第28回日本医学会総会」は、「いのちと地球の未来をひらく医学・医療—理解・信頼そして発展—」のメインスローガンのもとに、学術講演や展示企画などが準備・具体化されつつあると思います。

つきましては、貴職に当会の設立趣意の挨拶も兼ね、第28回日本医学会総会の企画に関する要望と懇談の機会をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

<添付資料>

1. 「戦争と医の倫理」の検証を進める会：設立趣意書
2. 「戦争と医の倫理」の検証を進める会：世話人会名簿

「戦争と医の倫理」の検証を進める会

(事務局) 〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-5-5 (新宿農協会館6階)

全国保険医団体連合会 内 (担当事務局 室井正)

TEL. 03-3375-5121 FAX. 03-3375-1862

e-mail : tadashi-mri@doc-net.or.jp